

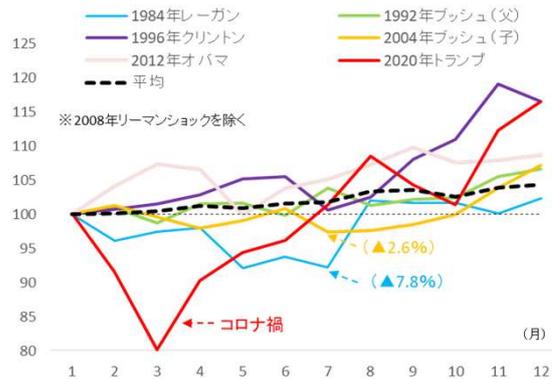


大統領選年の株価アノマリー

◆大統領選年の株価の推移と投資戦略

- 大統領選該当年のS&P500は1984年以降のスタディによれば均して右肩上がりです（図表①）。
- 年前半に株価騰落率がマイナスに沈んだのは3回、うち2020年はコロナ禍であり特殊事例、割り引いて考える必要があります（図表①）。
- 他2回は1984年と2004年でしたが、マイナス幅はそれぞれ▲2.6%、▲7.8%であり、調整相場閾値▲10%にも満たない結果でした（図表①）。
- 10月以降は全てプラス域に上昇した点を踏まえると、年前半に▲8%以内の下落があったら、そこは投資好機と見ることも可能です（図表①）。

＜図表① 1980年以降二期目の大統領選年の米株価（1月末）=100＞



◆なぜ大統領選年の株価は均すと右肩上がりなのか？

- 二期目大統領選の結果と実質GDPの深い関係が背景と推測します（図表②）。
- つまり、大統領選挙年と、その前年のどちらかの実質GDPがマイナスだと、必ず落選したのが過去のスタディだからです（図表②）。
- であれば景気の足を引っ張るような政策は封印（金融引き締め）し、景気減速の兆候が見えたら前倒しで利下げを匂わすことも視野に入ります。
- 少なからず、この政策スタンスが株価にフォローの風となってきたのではないのでしょうか？

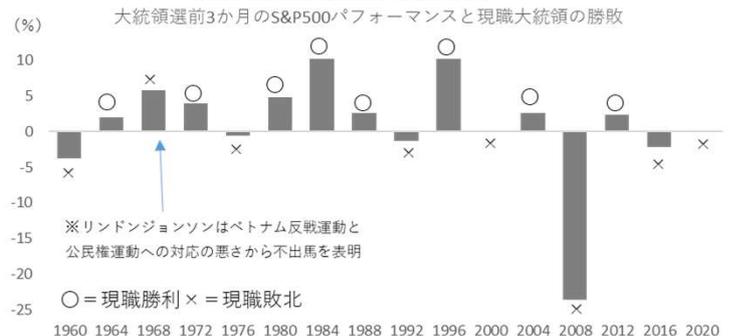
＜図表② 二期目大統領選の結果と実質GDPの関係＞

| | | 大統領選の前年 (実質GDP 前年比) | 大統領選の年 (実質GDP 前年比) |
|----|----------|------------------------|-----------------------|
| 再選 | T.ルーズベルト | 8.9 | 12.9 |
| | F.ルーズベルト | 8.0 | 8.8 |
| | アイゼンハワー | 7.1 | 2.1 |
| | ニクソン | 3.3 | 5.3 |
| | レーガン | 4.6 | 7.2 |
| | クリントン | 2.7 | 3.8 |
| 落選 | ブッシュ(子) | 2.8 | 3.9 |
| | オバマ | 1.5 | 2.3 |
| | フーバー | -6.4 | -12.9 |
| | カーター | 3.2 | -0.3 |
| | ブッシュ(父) | -0.1 | 3.5 |
| | トランプ | 2.3 | -2.8 |

◆株価の動向はなぜ重要なのか？

- 特に、大統領選前3ヶ月間（7月～10月）の株価騰落率がマイナスだと現職大統領は敗北したのが過去のスタディだからです（図表③）。
- このアノマリーを踏まえると夏場までに、マイナス騰落率だった場合は、夏場以降のプラス化を見込み安値を丁寧に拾う戦略も可能です。

＜図表③ 大統領選前3ヶ月のS&P500騰落率がマイナスだと現職大統領は敗北＞



(図表1～3)
Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。



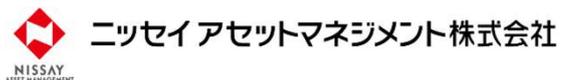
ストラテジストの視点

松波塾

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

NISSAY
ASSET MANAGEMENT

商号等： ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

